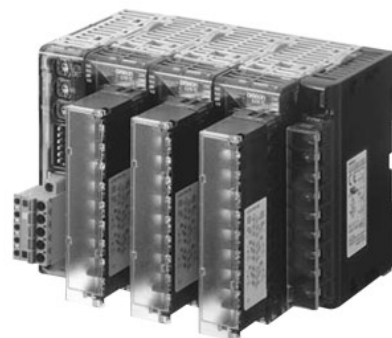


フレキシブルなモジュール方式で上位機器との親和性を向上したインパネル用温度調節計

- ・プログラマブルコントローラとプログラムレス接続により、通信用ラダープログラムの設計工数削減が可能。
- ・1ユニットで熱電対、白金測温抵抗体、アナログ入力をカバーするフルマルチ入力により選定しやすく、在庫削減が可能。
- ・最適サイクル制御により、高精度制御を低ノイズで実現する形G3ZA 多点パワーコントローラへの直接接続が可能。
- ・加熱冷却独立PID制御はAT(オートチューニング)が可能。
- ・ステップ応答法でPID定数を求めるST(セルフチューニング)を搭載。
- ・「韓国S-mark認証」に対応。*4



DeviceNet通信にも対応

23ページの「正しくお使いください」をご覧ください。

種類／標準価格 (○印の機種は標準在庫機種です。無印(受注生産機種)の納期についてはお取引先商社にお問い合わせください。)

■本体

●標準制御タイプ

ユニット名	電源	制御 点数	制御出力 1、2	制御出力 3、4	補助出力	機能		通信機能	入力種別	端子	形式	標準 価格 (¥)
						ヒータ 断線警報	イベント 入力					
基本 ユニット (温度制御) *1 V1.2	エンド ユニット から DC24V 供給	2点	電圧出力 2点 (SSR駆動用) *2	トランジスタ 出力 2点(シンク)	なし	2点 *3	2点	形G3ZA 接続ポート： RS-485 エンドユニットから ポートA：RS-485 ポートB：RS-485	熱電対、 白金測温抵抗体、 アナログ電圧、 アナログ電流 から各chごとに 選択	M3 端子	◎形EJ1N -TC2A-QNHB *4	47,500
		4点		電圧出力 2点 (SSR駆動用) *2			なし			スクリューレス クランプ端子	◎形EJ1N -TC4A-QQ *4	
		2点	電流出力 2点	トランジスタ 出力 2点(シンク)			2点			M3 端子	◎形EJ1N -TC2A-CNB *4	55,000
高機能 ユニット (ラダーレス 通信) *1 V1.2	なし	なし	なし	トランジスタ 出力 4点(シンク)	なし	4点	ポートC：RS-485 または、 RS-232C切替 エンドユニットから ポートA：RS-485 ポートC：RS-422 エンドユニットから ポートA：RS-485	入力なし	M3 端子	◎形EJ1N -HFUA-NFLK *4	78,000	
									スクリューレス クランプ端子	形EJ1N -HFUB-NFLK		7,700
									スクリューレス クランプ端子	形EJ1N -HFUA-NFL2 *4	8,800	
高機能 ユニット (DeviceNet 通信)*1	DC24V	なし	なし	なし	なし	なし	DeviceNet通信		スクリューレス クランプ端子	◎形EJ1N -HFUB-DRT		7,700
									M3 端子	◎形EJ1C -EDUA-NFLK *4	8,800	
エンド ユニット *1				トランジスタ 出力 2点(シンク)		なし	ポートA：RS-485 ポートB：RS-485 および、 ポートA(コネクタ)		コネクタ端子	形EJ1C -EDUC-NFLK		

- *1. 基本ユニット、高機能ユニットの接続には、必ずエンドユニットが必要となります。なお、高機能ユニットは、基本ユニットがないと動作しません。
また、基本ユニット単体では外部への通信はできません。
- *2. 加熱冷却制御を使用される場合、2点タイプでは、制御出力3、4を冷却または加熱制御出力に割り付けることができます。
また、4点タイプでは入力2点に対しての加熱冷却制御になります。
- *3. ヒータ断線警報を使用される場合は、別売の電流検出器(形E54-CT1、または形E54-CT3)が必要です。
- *4. 該当商品形式の末尾に「-300」をつけるS-mark対応品を用意しております。詳しくはお取引先商社または弊社営業までお問い合わせください。
- 注. EtherCATマスタ対応品を用意しております。詳しくは弊社営業までお問い合わせください。

●機能アップについて

詳細は、20ページをご覧ください。

2008年8月よりソフト機能強化したバージョンアップを行っております。バージョンアップした機能は、V1.1 V1.2で示したバージョン以降でご使用いただける仕様で記載しています。

※ご使用上の注意事項など、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ず下記のユーザーズマニュアルをお読みください。

「形EJ1 モジュール型温度調節計 ユーザーズマニュアル」(カタログ番号 : SGTD-730)

PDF版ユーザーズマニュアルは以下のサイトからダウンロードができます。www.fa.omron.co.jp

EtherCAT®は、ドイツBeckhoff Automation GmbHによりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。